



命の教育で防災意識を高めましょう！

6月5日（木）に、松山中央消防署の職員の方をお招きして、2年生を対象に「命の教育」を行いました。松山中央消防署の皆様、ありがとうございました。

この日は、地震や大雨などで起きる災害に対して、どのように行動すればよいかを学びました。2年生には少し難しい内容だったかもしれませんが、今後起きることが予想されている南海トラフ地震や毎年のように発生している豪雨、土砂災害などへの心構えについて、子どもたちなりに意識付けられたのではないかと思います。

今年の春、南海トラフ巨大地震の被害想定が新たなものになったことは、保護者の皆様もご存じだと思います。津波による浸水範囲、予想死者数、避難者数の数値が、10年ほど前の想定よりも大きくなっています。特に、避難者数は、震災1日後で約60万3千人、1か月でも64万7千人と県民の約半分が避難をするという想定になっています。改めて、避難場所や避難経路の確認、食料や簡易トイレの準備、家具の固定などできることをしておきたいものです。学校で災害が起きた時の対応についても、避難訓練だけでなく機会を捉えて子どもたちには伝えていきたいと思えます。ご家庭でも、防災について子どもたちと一緒に話し合ってくださいませよう、ご協力をお願いいたします。



6月の生活目標について

6月の生活目標は右の3つです。主に基本的な生活習慣の定着が目標になっています。運動会が終わり、落ち着いて学習に取り組むことができる6月だからこそ、子どもたちに身に付けてほしい内容です。正しい廊下の歩行は、校外生活の交通安全にもつながります。また、時間は限られていますので、できるだけ有効に使うことが大切です。さらに、整理整頓、姿勢正しく丁寧にノートをとること、身だしなみを整えることは自分のためだけでなく周りの人にも良い影響を与えることがあります。①以外は、家庭でも意識付けることができますので、学校の生活目標に対してのご協力もお願いいたします。

【6月の生活目標】

- ① 廊下の右側を歩こう
 - ② 時間を守ろう
 - ③ きれいに整えよう
- (もの・文字・姿勢・服装)



5年生女子の部で優勝しました！

6月6日（金）に愛媛県総合運動公園相撲場で松山市小学校総合体育大会すもうの部が行われました。潮見小学校の選手5名は、練習の成果を発揮しようと頑張りました。中でも、5年生女子は、19校参加した北ブロックで優勝しました。壮行会での全校の声援が糧になったのだと思います。日本の昔からあるスポーツであり文化でもある相撲ですので、これを機会に興味をもつ潮見っ子が増えるとよいですね。

